

平成31年4月10日

経済産業大臣 世耕 弘成 様  
内閣府特命担当大臣（原子力防災）原田 義昭 様  
原子力規制委員会委員長 更田 豊志 様  
原子力規制庁長官 安井 正也 様  
資源エネルギー庁長官 高橋 泰三 様  
新潟県知事 花角 英世 様  
柏崎市長 櫻井 雅浩 様  
刈羽村長 品田 宏夫 様  
東京電力ホールディングス株式会社  
代表執行役社長 小早川 智明 様

柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会  
会 長 桑 原 保 芳

### **柏崎刈羽原子力発電所の安全性を一層高めるための要望書**

日頃、当会の活動に対しましてご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

当会は、柏崎刈羽原子力発電所の安全性・透明性を確保することを目的として平成15年5月に設立されました。現在は第8期委員により、発電所のトラブル、規制基準、原子力防災、エネルギー基本計画などをテーマに、様々な議論を重ねてきました。

つきましては、第8期委員の2年間の活動を総括し、別紙のとおり要望書を提出いたします。

なお、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、5月末までに回答をいただきますようお願い申し上げます。

## 1 国に対して

- ① 第5次エネルギー基本計画は平成30年7月に策定されましたが、国民への周知・説明は不足しており、特に原子力発電所立地地域へは、今後も丁寧な説明をするとともに、住民の意見を今後の基本計画に反映するようお願いいたします。また、基本計画の中で謳われている「高レベル放射性廃棄物の最終処分に向けた取り組みの抜本強化」については、今後の見通しを明確に示していただきますようお願いいたします。加えて、「原子力発電所立地自治体等との信頼関係の構築」については、地域の実態に即した立地地域支援の着実な実行をお願いいたします。
- ② 柏崎刈羽原子力発電所6・7号機の新規制基準による適合性審査は、「設置変更許可」については許可されたものの、「工事計画認可」及び「保安規定変更認可」は審査中です。重大事故が二度と繰り返されないよう厳密な審査をお願いするとともに、審査結果については国の責任において立地地域住民に丁寧な説明をお願いいたします。

## 2 新潟県・柏崎市・刈羽村に対して

- ① 原子力災害広域避難計画については、新潟県が本年3月に策定したことにより、柏崎市、刈羽村を含め三者の広域避難計画がようやく策定され、今秋には実働避難訓練も実施予定と聞いています。しかし、依然課題も多く実効性のある広域避難計画とは言えません。つきましては、三者連携のもと、「安定ヨウ素剤の配布」、「広域避難体制」、「避難経路の確保」、「三者の役割の明確化」などの課題解決を図るとともに、県民、市民、村民への丁寧な説明と意見聴取により、実効性のある広域避難計画への見直しを早期にお願いいたします。
- ② 新潟県原子力発電所事故に関する3つの検証について、検証作業の確実な実行と、県民、特に柏崎刈羽地域への丁寧な説明をお願いいたします。

## 3 東京電力ホールディングス株式会社に対して

東京電力ホールディングス株式会社における原子力発電所のトラブルについては、福島第一原子力発電所の過酷事故をはじめ、柏崎刈羽原子力発電所においては1号機の運転開始以来、軽微な事象も含めトラブルが100件を超えるなど、住民の信頼と安心を損なう事象が今現在も発生していることは極めて残念です。

トラブルの度に改善の取り組みがなされてはいますが、その後もトラブルが繰り返されているということは、今までの取り組みが不十分であったと言わざるを得ません。

つきましては、組織改革、意識教育、コミュニケーション強化などの対策はもとより、安全につながる徹底した改革と確実な実行をお願いいたします。